

## Contents

---

### AIPPI Bureau

---

・ **AIPLA-FICPI 会議「特許庁が抱える滞貨の危機」についての報告**

国際弁理士連盟 (FICPI) と米国知的財産権法協会 (AIPLA) は 2010 年 6 月 17 日と 18 日、スコットランドのエジンバラにおいて、世界各国の特許庁における滞貨 (審査未着手件数) の問題に関する会議を合同で開催しました。50 名余りの参加がありましたが、国際知的財産機関および各国の知的財産庁と、知財団体や権利者団体を代表するそうそうたる顔ぶれが一堂に会しました。

*(Stephan Freischem, Secretary General)*

( 英 語 版 詳 細 :

[https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/AIPLA-FICPI\\_Colloquium.html](https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/AIPLA-FICPI_Colloquium.html)

---

### AIPPI Committee

---

・ **議題 199 : 知的財産の専門的アドバイスにおける秘匿特権**

「議題 199 委員会 (Michael Dowling、Steven Garland、Wouter Pors) より、議題 199 アンケート調査の結果について以下の通り報告します。

47 件の回答が寄せられ、委員会で要約と分析を行いました。この結果については、AIPPI 国際総会までの期間および総会の場で、Bureau と執行委員会に対してさらに詳しく報告します。

回答者の 96%は、知財の専門的アドバイスが強制的な開示から保護されている国の方々でした。

また、そのうち 73%は、そうした保護が不十分だと回答しています。

この問題にはどのように対処すべきでしょうか。特許法常設委員会 (SCP) は、WIPO に対して措置を検討する義務を負わせるところまでは行かないようです。ほとんどの加盟国で保護が行われ、それが不十分と思われる状況にもか

かわらず、なぜこのようなことになっているのでしょうか。

執行委員会で詳しい報告と話し合いが行われるパリ総会へぜひ参加いただき、この問題についての意見をお聞かせください」

*(Michael Dowling, Chair of Q199)*

(英語版詳細：<https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/images/Q199.pdf>)

---

## 今後の行事

---

### ・2010年 AIPPI 国際総会プログラム（最終版）

パリ総会プログラム（最終版）と総会カレンダーはこちらからご覧になれます。

*(AIPPI General Secretariat)*

### ・2010年 AIPPI 国際総会の議題について

今回のパリ総会における作業プログラムにおいても、各国部会に積極的に参加いただき、議題あたり 36～42 件という大変な数のレポートが提出されました。

Reporter General が率いるチームによるサマリーレポートの作業は最終段階に入っています。決議案のたたき台となるこれらのレポートは、まもなく各 Working Committee へ配布され、それぞれの Chair が決議の一次案を作成してメンバーに意見を求め、10月3日（日）の Working Committee では、二次案を審議します。

各 Working Committee の Chair から送られてくるメールを見逃さないようご注意ください。この件については、近いうちにウェブサイトで新たな情報をお知らせします。

*(Jochen Bühling, Reporter General of AIPPI)*

### ・2010年 AIPPI 国際総会：交流イベントの最新情報

*(AIPPI General Secretariat)*

( 英 語 版 詳 細 :  
[https://www.aippi.org/enews/meetingsflash/2010/Paris/gala\\_dinner.html](https://www.aippi.org/enews/meetingsflash/2010/Paris/gala_dinner.html))

・2010年 AIPPI 国際総会：女性の知財従事者によるミーティング

このミーティングは、AIPPI 内およびさらに広範囲の知財分野において女性従事者どうしが交流し、経験を共有し、ネットワークを広げる機会を提供します。

(AIPPI General Secretariat)

( 英 語 版 詳 細 :

[https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/images/Women%20in%20IP\\_Print.pdf](https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/images/Women%20in%20IP_Print.pdf))

・2010年 AIPPI 国際総会：事務・会計担当者によるミーティング

AIPPI 各国部会で事務・会計を担当する皆様に、パリの Palais des Congrès において 10月3日(日) 11:00~12:30 に開催される「事務・会計担当者ミーティング」についてご案内します。このミーティングは、部会内や部会間、本部との間で生じる問題についての有効な話し合いの場となることを目指しています。

事務・会計を担当するすべての皆様にとって欠かすことのできないミーティングです。

(AIPPI General Secretariat)

・2010年 AIPPI 国際総会：通常総会の議事日程

(AIPPI General Secretariat)

( 英 語 版 詳 細 :

<https://www.aippi.org/enews/meetingsflash/2010/Paris/Agenda.html>)

・AIPPI 米国部会年次会合および国際知財フォーラム

会場：Ambassador East Hotel, 1301 North State Parkway, Chicago, USA

開催日：2010年11月7日、8日

(USA AIPPI Group)

( 英 語 版 詳 細 :

<https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/images/AIPPI-US%20Annual%20Meeting%20Note%20for%20eNews.pdf>)

・2011年 AIPPI ラップランド・シンポジウム

会場：Levi Summit Conference Center, Lapland, Finland,

開催日：2011年3月31日~4月2日

(Finnish AIPPI Group)

( 英 語 版 詳 細 :  
<https://www.aippi.org/enews/2010/edition14/images/AIPPILaplandSymposium2011.pdf>)

---

## 各国部会

---

### ・アジア知的財産会議—2010年5月8日～10日、釜山

2010年5月7日～10日、AIPPI韓国部会の主催によるアジア知的財産国際会議が、釜山のウェスティン・チョースン・ビーチホテルにおいて開催され、大成功のうちに閉幕しました。今回の会議には世界37か国から約300名の知財専門家が参加し、(1) Bureau 会合、(2) 2010年AIPPI北東アジア三極会合、(3) 2010年アジア知的財産国際会議という3つの会合が同時に執り行われました。

*(Korean National Group Secretariat of 2012 Incheon Congress Organizing Committee)*

( 英 語 版 詳 細 :  
[http://www.aippi.org/enews/2010/edition14/Asian Intellectual Property Conference.html](http://www.aippi.org/enews/2010/edition14/Asian_Intellectual_Property_Conference.html))

### ・アルゼンチン特許庁が自発的な特許分割出願の期限を改正

特許の自発的な分割出願の制度について期限などを大幅に変更することを定めたアルゼンチン特許庁による決議147号が2010年7月7日、官報に公示されました。

この決議が発効する7月15日以前は、分割する親出願が特許付与されていない間はいつでも、自発的な分割出願が認められていました。

しかし同決議の第1条～6条によれば、今後は自発的な分割出願の機会は、基礎審査報告書が発行される日までに限られ、以前と比べて、出願可能な期間が大幅に短縮されたこととなります。

*(Gastón Richelet, Argentinean Group Reporter)*

( 英 語 版 詳 細 :  
<http://www.aippi.org/enews/2010/edition14/Argentinean%20PTO.html>)

### ・UPOVのDUS試験に関するセミナー

植物新品種保護国際同盟(UPOV)の主催で、DUS試験に関するセミナーが

2010年3月18日～20日にジュネーブで開催されました。このセミナーの目的は、植物品種保護のための植物育成結果の審査におけるさまざまな側面について、各国の当局やEUの植物品種庁（CPVO）などともに話し合い、情報を提供することでしたが、こうした目的を踏まえ、セミナーでは、育成結果の審査における保護要件の充足について、植物品種当局の審査官だけでなく、特に育成者やその法廷代理人も対象としたことで、彼らにとっては、UPOV条約1991年法に基づく審査制度の仕組みについて理解を深めると同時に、関心のある問題を提起する機会にもなりました。

*(Dr. Gert Würtenberger, German National Group)*

(英語版詳細：<http://www.aippi.org/enews/2010/edition14/Seminar.html>)

---

### フィードバック

---

会員のみなさんからのご意見・ご感想をお待ちしております。e-NewsあるいはAIPPIに関して気づいた点などありましたら、[enews@aippi.org](mailto:enews@aippi.org)までメールでお寄せください。

#### ・寄稿のお願い

e-Newsに掲載する記事を読者のみなさんから募集しています。寄稿の際には、e-Newsの[編集ポリシー／ガイドライン](#)に準拠していただくようお願いいたします。

e-Newsは、AIPPI（国際知的財産保護協会）が隔月で出版するニュースレターです。

AIPPI General Secretariat | Toedistrasse 16 | CH-8027 Zurich | Tel. +41 44 280 58 80 | Fax +41 44 280 58 85 | [enews@aippi.org](mailto:enews@aippi.org) | [www.aippi.org](http://www.aippi.org)

今号の作成者：AIPPI General Secretariat、Ching-Ying Chen

作成協力：AIPPI Deputy Secretary General、Stephan Freischem

編集／Communications Committee：

Chair：Esmé du Plessis

Members：

Alan J. Kasper

Rainer Beetz

Sun-Ryung Kim  
Charters J. Macdonald-Brown  
Raffaella Arista  
Martin Michaus  
Teresa O'Connor  
Hiroyuki Suda  
Carolyn Harris  
Juan Carlos Cuesta Quintero  
Gastón Richelet  
Calab Gabriel

-----  
免責事項：

AIPPI は伝達する情報の正確性を期すべくあらゆる努力をしていますが、これらの情報は、特定の資格を有する専門家の助言に代わるものとみなされるものではありません。AIPPI は、インタビューで表明された意見やウェブの外部リンクを介して提供される情報に対しては一切責任を負いません。